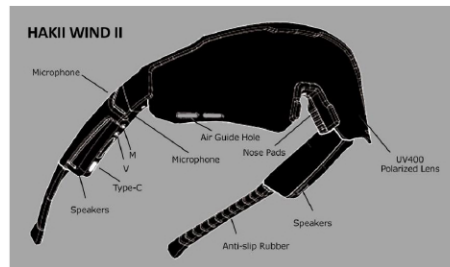


HAKII WIND II

取扱い説明書



<電源のON/OFFとペアリング>

- M ボタンを 2 秒間長押しするとオン/オフになり、音声で「電源オフ」と案内されます。
- 電源が入った後、自動的にペアリングモードに入り（赤と青のライトが交互に点滅）、Bluetooth デバイスで HAKII WIND を検索してペアリングします。
- 接続後、青いライトが 3 秒ごとに点滅し、切断されるとペアリングモードに戻ります。

<製品仕様>

モデル：HAKII WIND II
周波数範囲：2402-2480MHz
Bluetooth：プロトコル HSP/HFP/A2DP/AVRCP
再生時間：約 6 時間 スタンバイ時間：230 時間
Bluetooth バージョン：V5.2+EDR
伝送レベル：クラス 2 距離：10-15m
充電時間：1 時間 充電電圧：USB DC5V
バッテリー：150mAh 通話時間：約 5 時間
重量：約 40g
保証期間：購入後 1 年

<仕様に於ける確認事項>

- ① Bluetooth による携帯電話の通話の際、各キャリアの回線通話は、携帯電話から 10m 以内で、時速 30km 以下で移動中でも問題なく通話が可能です。SNS の通話アプリ（LINE/WeChat/Viber）では、通話が出来ない事が有ります。
- ② Bluetooth による携帯端末（iPhone）との接続で、音楽を聴く場合は、携帯端末の設定で「サウンドと触覚」の「ヘッドフォンの安全性」から「大きな音量を低減」の設定を解除して下さい。
- ③ HAKII 製品の保証期間は購入後 1 年間です。通常の使用で初期不良が発生した場合の保証を致します。改造や故意により発生した障害は対象になりません。

電源を入ると、直近の Bluetooth デバイスに自動的に接続されます。また 5 分以内に Bluetooth 接続がない場合は、自動的にオフになります。

<オーディオ モード>

- 「V」ボタンを 1 回タップすると音量が上がります。
- 「V」ボタンを長押しして音量が下げます。
- 「M」ボタンを 1 回タップして再生/一時停止

<通話モード>

- 電話に出るには「M」ボタンを 1 回タップします
- 電話を拒否するには「V」ボタンを 1 回タップします
- 電話を切るには「M」ボタンを 1 回タップします
- 新しい電話に出るには「V」を押す。現在の電話を切るには「V」を押します

<音声アシスタント>

「M」ボタンを 2 回タップします

<充電モード>

- 充電時間は約 40 分、音声で「バッテリー残量低下」と知らせるバッテリー残量低下アラーム。
- バッテリー残量低下アラームの間隔は 60 秒です。赤色のライトが 2 回点滅します。充電中は赤色の LED が点灯し、完全に充電されると青色の LED が点灯します。
- 充電中は電源をオンにできません。

重要な安全上の注意事項



窒息の危険がある小さな部品が含まれています。
3 歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。これがインプラント型医療機器に影響を与えるかどうかについては、医師にご相談ください。



技適マーク
技術基準適合認定 R214-240287

- この製品を無断で改造しないで下さい。
- この製品は、現地の規制要件 UL、CSA、VDE、CCC 機関認定の電源のみで使用して下さい。
- バッテリーを含む製品を過度の熱（直射日光や火気）などにさらさないで下さい。
- 充電する前に、イヤホンと充電ケースに付いた汗や水分などを拭き取って下さい。
- IPX5 基準の防水機能は、通常の使用により耐性が低下する可能性もあります。

<レンズ交換>



ステップ 1：レンズと鼻パッドの留め具の位置を確認します。



ステップ 2：鼻パッドの片側を内側に押してスペースを空け、鼻パッドトラックの片側がレンズから離れるようにします。そうすると、もう片側が簡単に分離します。



ステップ 3：分離したレンズを下方に引きます



ステップ 4：レンズ アクセサリー ボックスから交換用レンズを取り出します。



ステップ 5：レンズをトラックに通して所定の位置に取り付け、しっかりと押しつけてレンズを鼻パッドトラックに戻します。

【注意事項】

この機器は、FCC 規則のパート 15 に従ってテストされ、クラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉に対する適切な保護を行うために設計されています。この機器は、高周波エネルギーを生成、使用、および放射する為、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合は、機器の電源をオン/オフすることで確認できます。ユーザーは、次の 1 つ以上の対策で干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 機器と受信機の距離を上げる。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路に機器を接続する。

HAKII によって承認されていない変更または修正を行うことは、製品保証が無効になりますのでご注意ください。

この機器は、FCC 規則のパート 15 およびカナダ産業省のライセンス免除 RSS 標準に準拠しています。

操作時は、次の 2 つの状況が起こることがあります。

- (1) この機器は、有害な干渉を引き起こすようなことは有りません。
- (2) この機器は、望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受けてしまいます。

このデバイスは、FCC およびカナダ産業省が一般向けに定めた放射線被ばく制限に準拠しています。他のアンテナや送信機と一緒に設置したり、連動して動作させたりしないで下さい。



この製品は、指令 2014/53/EU およびその他の該当する EU の必須要件およびその他の関連規定に準拠しています。

Bluetooth：最大送信電力 20dBm EIRP 未満
最大電力スペクトル密度 10dBm/MHz EIRP 未満



このデバイスは、登録認定機関が技術基準適合認定を行った端末機器であります。

通信端末機器を電気通信事業者のネットワークに接続して使用する場合は、原則として利用者は、電気通信事業者の接続の検査を受け、当該端末機器が電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを確認する必要がありますが、登録認定機関から技術基準に適合していることの認定を受けるなどして技適マークが付された機器を接続する場合、当該端末機器の利用者は、電気通信事業者による接続の検査を受けることなく接続し使用することができます。

＜内臓のリチウムイオンバッテリーに関して＞

充電式リチウムイオンバッテリーをこの製品から取り外さないで下さい。

内臓の使用済みの電池は、地域の規制に従って適切に処分して、焼却は危険なので、絶対にしないで下さい。



この記号は、製品を家庭ごみとして処分してはならず、適切な収集施設に持ち込んでリサイクルする必要があることを意味します。適切な処分とリサイクルは、天然資源、人間の健康、環境の保護に役立ちます。この製品の処分とリサイクルの詳細については、地元の自治体、処分サービスにお問い合わせ下さい。

MANUAL

HAKII WIND II



東京都台東区浅草橋4-20-5 翔和浅草橋ビル
info@utech.jp

サポートセンター
supprt@angelsystem.net